

スーパーセル

米国の児童文学「オズの魔法使い」の冒頭に中西部カンザス州での竜巻の兆しが描かれています。「ずっと北の方から低くむせぶような風の声が聞こえてきて…」「ひゅうひゅうと鋭い口笛のような音が南の空から届き…」やがて本体が襲ってきた。

現地時間の10日夜から11日にかけて、カンザスの隣のミズーリなど各州で起きた数十の竜巻による被害は、「オズ」での表現をはるかに上回り、いくら言葉を費やしても惨状は伝えきれない。住宅に加え、工場や倉庫が瓦礫の山と化し、年末商戦に向けて働く人らに多くの死者や行方不明者が出ました。救出活動の結果を待つしかありません。

寒冷前線の前面に、南から暖かく湿った空気が入り、激しい上昇気流で巨大な雲の塊「スーパーセル」ができたことが原因のようです。高さ10km以上にもなるこの怪物は、内部に回転運動を伴って、通常の積乱雲より寿命がかなり長いのだという。人知では図り難い自然の猛威を前に、生活や事業の再建の苦労が忍ばれます。

お話の方に戻ると、風で宙に舞った「オズ」の主人公の少女は、仲間と力を合わせ、未知の国を旅して、望み通りふるさとに戻る。作者は、このおとぎ話に友情や助け合い、自己発見、そして「わが家の大切さ」といったテーマを込めたと伝わる。米国で最も愛されている一作は、復興を力強く後押ししてくれるにちがいない。

鎌野



コシヒカリ発言 Part2

先月の続きになりますが、川勝平太静岡県知事の「御殿場コシヒカリ」発言が全国的なニュースになり、全国の人が「御殿場コシヒカリ」が美味しいということを知り、改めて認識していただいた結果！いま「御殿場コシヒカリ」がバカ売れだそうです。

従兄弟のお米マイスターでもある夏賀くんのお店にもTVの取材が来て、夫婦でテレビに出ました。

「人生万事塞翁が馬」災い持って福となす！です。更にその後、先日御殿場市で開催された「第18回 お米日本一コンテスト in しずおか」で、JA御殿場部農会 岩田英徳さんが静岡県知事賞を受賞しました。本当におめでとうございます。「御殿場コシヒカリ」が売れすぎて、今後手に入らなくなることが無いよう、祈ります！

英樹



今年もお世話になりました。
来年もよろしくお願ひ申し上げます。
良いお年をお迎え下さい。



配り

第
271
便

勝亦製材駿河鉄骨株

住まい塾御殿場教室
TEL (0550) 87-0048
FAX (0550) 87-1237
〒412-0035 御殿場市中山518番地

歳重ね一年短く早も過ぎ

歩いた道程ふりむく年の瀬

ねがみともみ



青空に皇帝ダリア凛と咲く

ゆらりゆらりと風のなすまま

林なをみ



佐渡の荒磯の入江奥ひっそり寄り添う宿根木集落

勝亦りつ子





もう師走



先月号で御殿場市役所の魅力発信課が面白い事やっています。なんて記事を書いてましたが、御殿場市、更にやってくれています。御殿場のコシヒカリに浜松のウナギでも乗せて…なんて冗談で言っていたら近頃の行政もなかなか身が軽いようで、現実には御殿場市と浜松市が観光、食、文化に関する連携を深める協定を結んだのだとか。静岡の東と西なんて御殿場から東京へ行くよりも離れていますから文化もかなり違いますけれど、同じ県の市同士、まあ向こうは政令指定都市ですが、大いに故郷静岡を盛り上げて行って貰いたいですね。私の浜松の印象と言えば浜名湖の潮干狩りですが、もう何十年も行ってません。浜松祭りも生で観てみたいと思っていましたのでコロナ騒動が納まったら来年は浜松に行ってみようと思います。

さて、今年も残り僅かになりました。今年も四捨五入して50歳の歳になりました。もう人生折り返しちゃいましたね。そりゃあ額が徐々に頭皮を侵食していくわけだ。一年を振り返ってみて少しは成長できたかなあ、なんて考えてみても、あんまり中身は高校生くらいから変わっていないような気がします。成長してるのは腹回りのお肉と肝機能の数字だけのようです。来年は、来年こそは皮むけて立派な大人になれるように…なんて目標じゃいかんなあ。来年も皆様に感謝していただけるような仕事ができるように精進いたします。今年もお世話になりました。来年もよろしくお願ひいたします。よいお年を。

柳田 敏和

-----重要なお知らせ-----

コロナの影響で電子部品が不足しています。基盤を使うような照明器具やコンロ、給湯器が一部入荷未定の状態です。特にこの冬、給湯器を凍結などで故障させてしまうと春まで修理が出来ない可能性がございませぬ。一冬自宅のお風呂に入れぬことも予想されませぬ。水道が凍結する地域にお住まいの方はくれぐれもご注意ください。



竹

天気の良い日に、神様を祀ってある神棚を煤払いしました。竹が屋敷内にあるので、細い竹を使って。竹の葉がゴミに増えますが、まあ年末の大掃除ですから。

『竹は節ありて風雪に強し』

竹は節がなければあらゆる方向に伸びてしまうが、一定の間隔で節があるからこそ真っ直ぐ上を目指して強く伸びていくことができる。強い風が吹いても、しなやかに。雪の重みで押しつぶされても、しなやかに順応して折れない。茶の間から見える竹は正にそのとおり。人間の人生観に当てはめられます。昨今、芸能人の方の訃報のニュースが流れます。若い方もいらっしゃいますが、随分前の往年のスターが多く、あまりピンときませんでした。私からすると“松田聖子”が亡くなったら、寂しいなあ…。とと思っていましたが、この年末に、その娘である神田沙也加さんが急死したと。驚きです。報道では理由は未だわかりませぬ。本当のところは、本人しかわからないのしょうね。ご冥福をお祈りいたします。生かされていれば嫌な事、我慢しなければいけないことが沢山あり、勿論良いこと、楽しいことも沢山ある。私は、いい事と悪いことはフィフティ・フィフティ、だと思っている。その、良いことや悪いことも、他の人から見れば逆かもしれない。人生に折り合いをつけて生きていくのも、なかなか…。『…』も、大変と書くか、面白いと書くか。人それぞれです。

2021年も師走となりました、お体に気をつけて良い年をお迎えください。

ねがみ



JHD&C
Japan Hair
Donation & Charity
Wigzoo® Organization



ヘアドネーション

先日、JHD&C(ジャパン ヘアドネーション アンド チャリティ)の加盟サロンでドネーションカットしてきました。ヘアドネーションとは、小児がんや先天性の脱毛症、不慮の事故などで頭髪を失った子供のために、寄付された髪の毛でウィッグを作り無償で提供する活動です。普通美容室でも頼めますが、細かい決まりがあるので加盟店で切るのが良いようです。髪の毛の寄付できない方は現金での協力もできます。

寄付できる31cm以上まで伸ばすのに2年程かかりました。折り返して植え付けるため、31cmは最低限必要な長さとなります。一番欲しがられているのは51cm以上ですが、なかなか大変です。私の前に来た方は男性で、51cm寄付をされたそうで、男性もドネーションされることと長さに驚きました。ウィッグ一つを作るのには、約30~50人分の髪が必要なので、私の髪など微々たるものですが、どこかのお子さんが利用してくれるウィッグに少しでも役に立てば嬉しいです。髪が短くなり頭も軽くなりましたが心もスッキリした年末となりました。

祥子